国立大学法人
長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

平成２２年　８月２０日

日中韓WHOリスクアセスメント研修の開催について

１．日時　平成22年8月24日（火）～26日（木）

２．場所　長崎大学熱帯医学研究所1階　大会議室
（長崎市坂本1丁目12番4号）

３．参加者情報

21名（中国4名、韓国5名、日本10名：各国政府感染症対策行政官・専門家）

４．問い合わせ先

【長崎大学】
長崎大学国際連携研究戦略本部　野崎
電話：095-819-7890

平成22年8月20日

日中韓WHOリスクアセスメント研修の開催について

長崎大学では、WHO世界保健機関と共催し、日中韓WHOリスクアセスメント研修を次のとおり開催しますので、お知らせいたします。

近年、SARS、鳥インフルエンザ、豚インフルエンザなどの新興・再興感染症の猛威は、すさまじく、世界の人々への脅威となっています。これら感染症をはじめとする健康リスクの対策のために世界各国が様々な枠組みを通じて取り組んでいます。

長崎大学は、その設立発展の経緯から、熱帯病・感染症・放射線被ばくなど重要な分野における健康リスクの評価や制御・管理を目指しています。熱帯医学研究所を擁する唯一の国内大学として、熱帯病・感染症分野で、また、原爆後障害医療研究所を擁し、放射線被ばくに関する放射線医療科学分野で、日本を、そして、世界をリードしています。

とりわけ、アジア地域での健康リスク対策には、アジアをリードする日中韓の連携が極めて重要であることから、今回、日中韓の感染症等対策専門家が長崎に集まり、感染症・熱帯医学を中心とした日本をリードする長崎大学の専門家の知見を活用しながら、WHO世界保健機関西太平洋地域事務局と共催して、リスクアセスメントに関するセミクローズドな研修を開催するものです。

なお会期中には、WHO世界保健機関西太平洋地域事務局　葛西　健　感染症対策部長が来日されます。

1．日時　平成22年8月24日（火）～26日（木）
　　開会式　平成22年8月24日（火）午前9時から9時30分
　　閉会式　平成22年8月26日（木）午後4時30分から5時

2．場所　長崎市坂本1丁目12番4号
　　長崎大学熱帯医学研究所1階　大会議室

3．問合せ先　長崎大学国際連携研究戦略本部　野崎
　　電話　095-819-7890

【参考情報】
　　研修参加者：21名
　　（中国4名、韓国5名、日本10名：各国政府感染症対策行政官・専門家）